

ひがしおうみ健康ウォーキングマップ

楽しく歩いて健康づくり! 愛東コース

① 愛東支所・滋賀県平和祈念館

愛東支所の隣にある滋賀県平和祈念館は、「モノと記憶の継承」「自らできることのきっかけづくり」「県民参加型の運営」をコンセプトに、戦争平和を語り継ぎ、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、平和を願う豊かな心を育むための施設です。基本展示や企画展示のほか、4つのコーナーで構成されています。入館料は無料です。(月・火曜日が休館) 開館時間: 9時30分~17時00分

② 引接寺

天台宗の寺院で、百済寺の末寺にあたり、織田信長の焼き打ちで資料が焼失してしまったため、いつ建立されたかははっきりとはわかりません。百済寺を再興した亮算(りょうさん)の弟子・亮誉(りょうよ)が開山し、現在の地に寺院を建立したといわれています。庭園の奥にある来迎浄土は付近の山野に散在していた石仏や石塔を集め、昭和61年に造られたもので、三層になっていて、大石塔を中心に二千体の石仏と三千基の五輪塔を安置し、毎年8月22日に万灯供養が行われます。その様子はとても幻想的で東近江市の夏の風物詩として有名です。

③ 百済寺

今から1400年前の推古14年(606年)に、渡来人のために聖徳太子が創建された近江の最古刹です。像高2.6mの十一面観音を本尊とし、御堂は百済の龍雲寺を模して創建されました。境内地には、落葉樹:約5,000本、常緑樹:約25,000本が自生します。百済寺の紅葉風景は、「日本紅葉百選」と「近畿五大紅葉名所」の選ばれました。入山・拝観料: 大人600円/中学生200円/障害者500円 拝観時間: 8時30分~17時00分

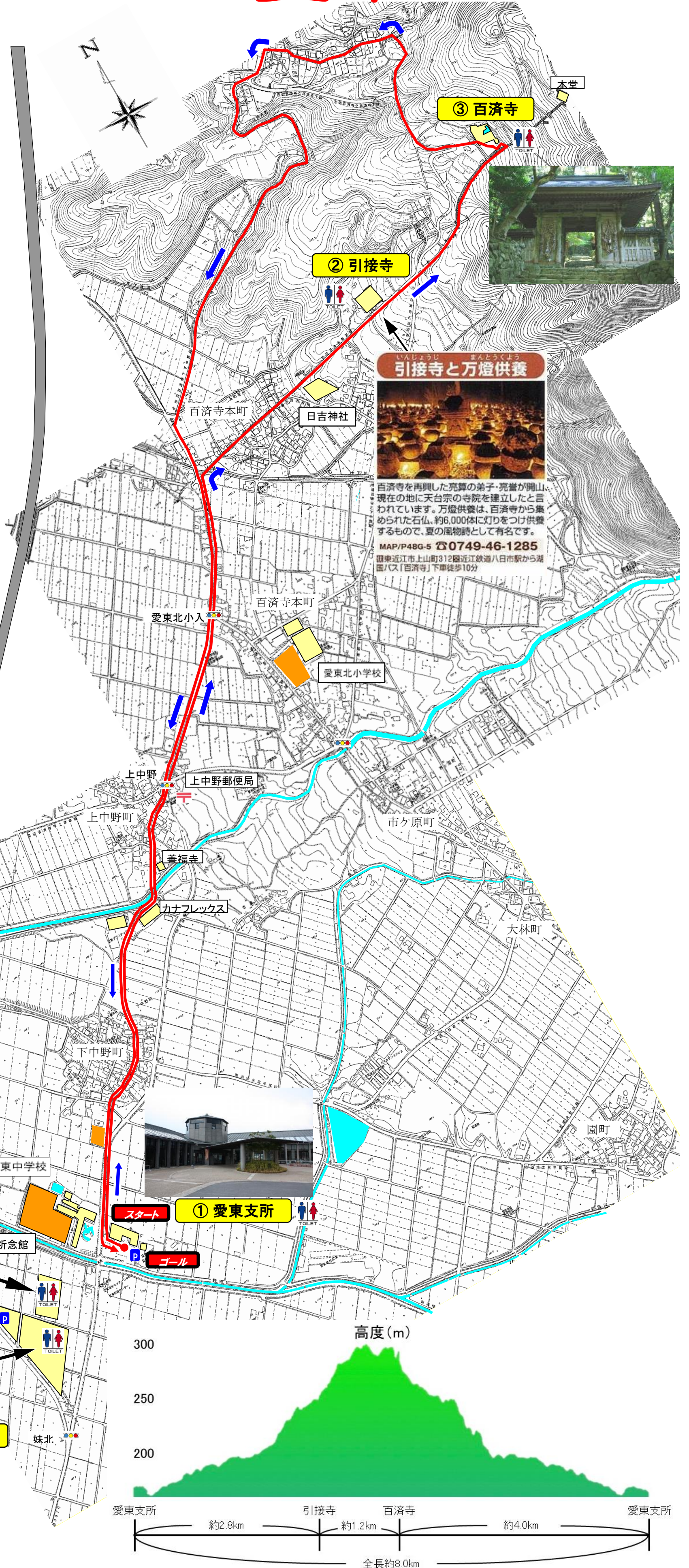
菜の花館

資源循環型の地域づくりを進める拠点施設です。全国に広がる「菜の花エコプロジェクト」は、1998年に愛東から始まった地域内循環モデルであり、地域自立を促すプロジェクトでもあります。菜の花エコプロジェクト=平成8年(1996年)から資源として瓶、缶などと一緒に回収している廃食油を燃料化する取組みを行ってきました。その取組みをベースに平成10年から、「菜の花」を栽培し、収穫した種から油をしぼり、学校給食や一般家庭で食用油として使用したあとの廃食油をバイオディーゼル燃料に精製し、ディーゼル車等の燃料として使用。排出された二酸化炭素は菜の花の成長により吸収されるという資源循環型プロジェクトです。

あいとうマーガレットステーション

農産物の流通・加工、人的交流、観光、情報の5つを統括した田園公園化の拠点として、平成7年10月にオープンしました。メイン施設の「田園生活館」は英国風の建物で、「新しい豊かな田園生活」を施設全体で提案します。田園生活館には、花工房やショップ、レストラン、田園ビューデッキがあります。農産物を販売する「あいとう直売館」は平成21年にリニューアルされ、四季折々の野菜、果樹(メロン・ぶどう・梨等)を販売します。「田園生活館」に隣接する「ラブティ」では、地元農畜産物を利用して、ジェラートやクッキーなどの販売を行っています。

作成 東近江市スポーツ推進委員協議会
Tel.0748-24-5674



菜の花館



あいとうマーガレットステーション



引接寺と万灯供養



百済寺を再興した亮算の弟子・亮誉が開山。現在の地に天台宗の寺院を建立したといわれています。万灯供養は、百済寺から集められた石仏、約6,000体に灯りをつけ供養するもので、夏の風物詩として有名です。
MAP/P48G-5 ☎0749-46-1285
東近江市上山町312 近江鉄道八日市駅から湖国バス「百済寺」下車徒歩10分